
新潟勤労者総合福祉センター
(新潟テルサ)
今後の方針について
報告書

《概要版》

令和8年3月



< 目 次 >

概 要	1
1. 公共施設に対する市民の意識	2
2. 新潟テルサ「ホール」の利用状況	3
(1). 利用団体（興行主等）の利用状況	3
(2). 施設管理者と興行主へのヒアリング	4
(3). 新潟市民の利用状況	5
3. 新潟テルサ 「貸室（会議室等）」の利用状況	6
(1). 団体（興行主等）の利用状況	6
(2). 新潟市民の利用状況	8
4. 新潟テルサ 「フィットネスセンター」の利用状況	9
(1). フィットネスセンター利用者の利用状況	9
(2). 新潟市民の利用状況	10
5. 新潟テルサの代替施設	11
(1). ホールの代替施設	11
(2). 貸室（会議室等）の代替施設	12
(3). フィットネスセンターの代替施設	13
6. 公共施設の統合や廃止・新潟テルサの廃止について	14

概要

目的

新潟勤労者福祉センター（新潟テルサ）のあり方を検討するため、これまで実施したアンケート調査や代替可能性調査の結果等を合わせて分析し、今後の方針を検討するための参考資料とするものです。

分析に利用した調査結果

- (1) ホール施設利用状況アンケート調査（令和5年度実施） **市**
調査対象者：15歳以上の新潟市民 4,000人 回答数：1,848人
 - (2) 市政世論調査（「公共施設のこれからについて」）（令和5年度実施） **市**
調査対象者：15歳以上の新潟市民 4,000人 回答数：2,093人
 - (3) 興行主ヒアリング調査（令和5年度実施） **個**
調査対象者及び回答者：興行主 2者
 - (4) 管理者ヒアリング調査（令和5年度・令和7年度実施） **個**
 - (5) 新潟テルサフィットネスセンターお客様アンケート調査（令和6年度実施） **個**
調査対象者：フィットネスセンター利用者 403人 回答数：343人
 - (6) 代替可能性調査（令和6年度実施）
 - (7) 新潟テルサ利用状況アンケート調査（令和7年度実施） **個**
調査対象者：直近5年間で（新潟テルサの）継続的な利用のある利用者（団体） 185団体 回答数：138団体
 - (8) 新潟テルサ市民アンケート調査（令和7年度実施） **市**
調査対象者：15歳以上の新潟市民 4,000人 回答数：1,071人
- ※ **個**施設利用団体等個別のアンケート **市**市民4,000人を対象に実施したアンケートを示す

新潟勤労者福祉センター（新潟テルサ）の概要

勤労者をはじめとする市民の教養・文化及び福祉の向上並びに健康の増進を図ることを目的とした施設で、ホール、貸室、フィットネスセンターを運営しています。

所在地：新潟市中央区鐘木 185-18

駐車場（無料）：専用約 600 台 臨時約 1,400 台（周辺施設と共用） 車椅子用 5 台

施設名		収容人数
ホール		1,510
貸室	大会議室	150
	中会議室	62
	特別会議室	62
	小会議室（2室）	20
	研修室（2室）	54
	和室（3室）	8

フィットネスセンター
主な施設
トレーニングルーム
プール、スタジオ
浴室、サウナ等

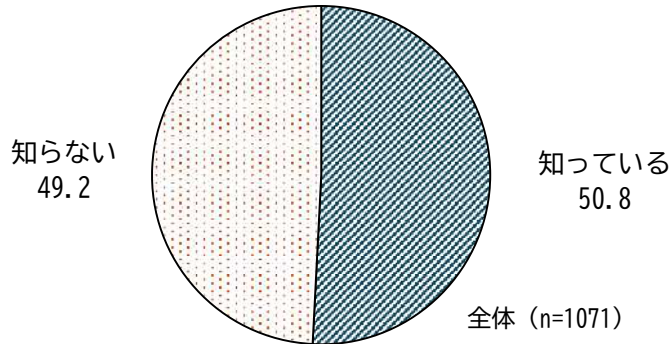
1. 公共施設に対する市民の意識

新潟テルサ市民アンケート調査 (R7) より

◆新潟市の公共施設の課題*の認知

公共施設の課題を「知っている」は約5割

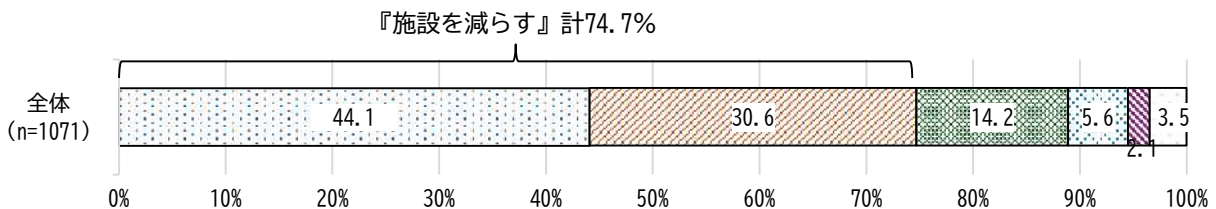
※人口が増加していた昭和50年代に整備がすすめられた公共施設の老朽化が進む中で、施設の安全性やそれに伴う整備、更新（建替え）に係る財政負担が課題となっている



◆限られた財源の中で公共施設を維持・存続するためによいと思う取り組み

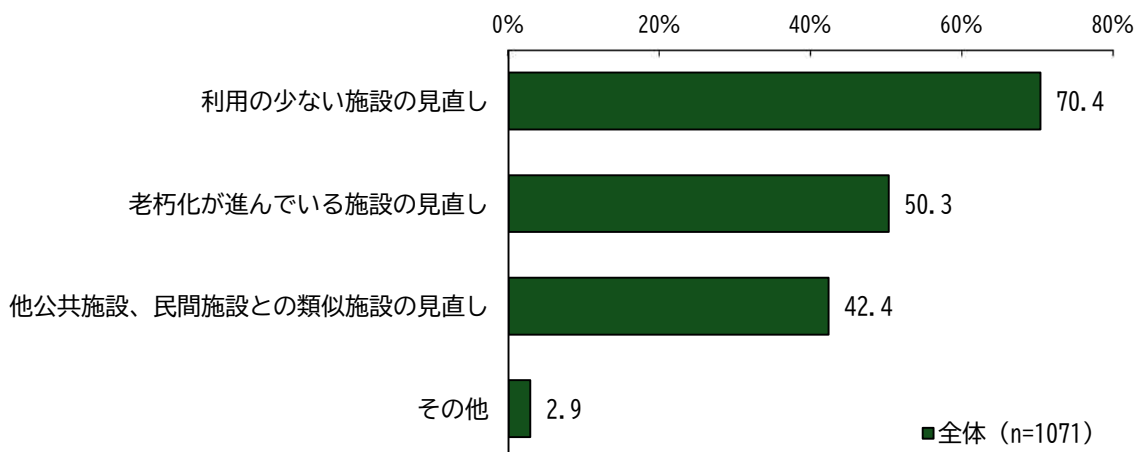
「施設数を減らす」が7割半ば

- 利用の少ない施設や民間施設で代替可能な施設は、廃止や民間施設の活用へ見直す
- 1つの施設で複数のサービスを提供し、施設数を減らすことで改修などの費用を抑える
- 施設数は現状のまま維持し、施設規模を利用状況に合わせて小規模に見直すことで改修などの費用を抑える
- 使用（利用）料金を上げるなど収入を増やし、改修費などに充てることで今ある施設を維持する
- 今ある施設は、他の予算を削ってでもそのままの規模で維持していく
- その他



◆公共施設の見直しで考慮すべきこと

「利用の少ない施設の見直し」が約7割、「老朽化が進んでいる施設の見直し」が約5割



2. 新潟テルサ「ホール」の利用状況

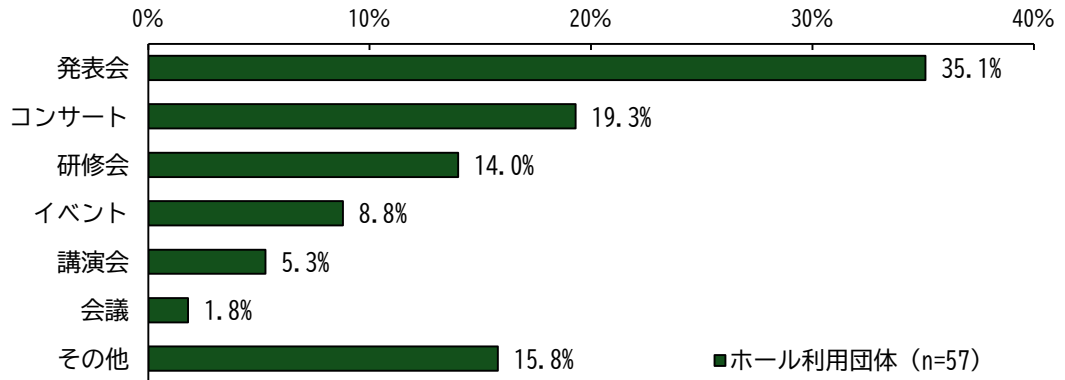
(1). 利用団体（興行主等）の利用状況

●新潟テルサ利用状況アンケート調査（R7）より

※直近5か年で新潟テルサの「ホール」を継続的に利用している利用者（団体）を対象にアンケート（57団体が回答）

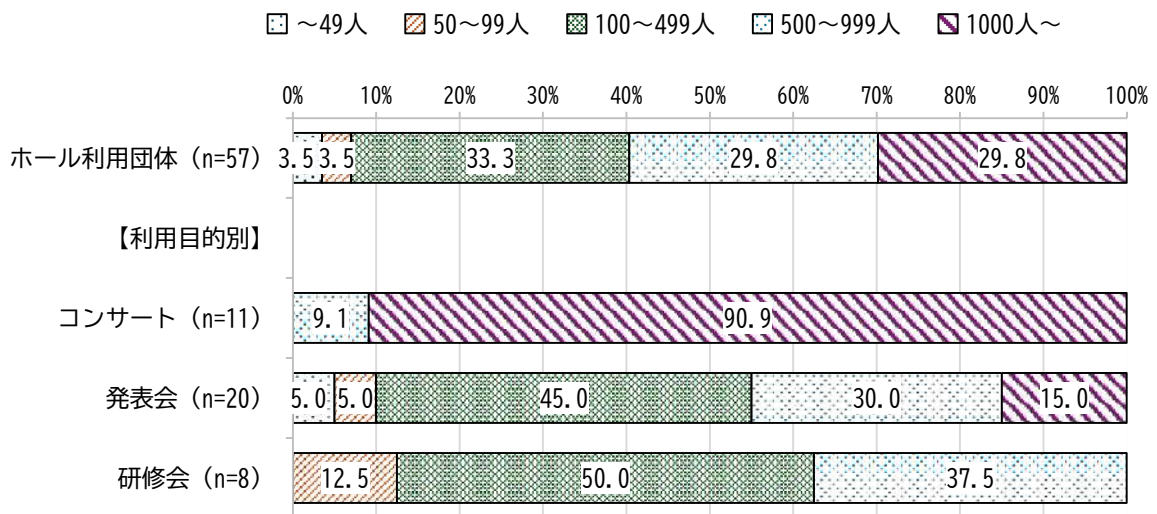
◆活動内容

「発表会」が3割半ばでトップ、「コンサート」が約2割で続く



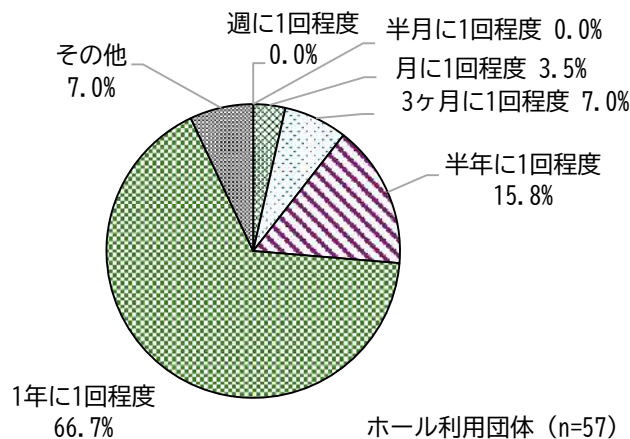
◆活動規模

コンサートは「1000～1499人」、発表会・研修会は「100～999人」



◆利用頻度

「1年に1回程度」が3分の2



◆他の施設を利用する場合の利用可能エリア

約9割が「中央区」を希望。発表会や研修会は「中央区以外」でも可能の割合が高い

割合 (%)	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	新潟市外	無回答	※中央区のみ
全体 (n=57)	12.3	33.3	91.2	36.8	17.5	8.8	19.3	3.5	1.8	3.5	42.1

【活動内容別】

コンサート (n=11)	18.2	18.2	90.9	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	9.1	66.7
発表会 (n=20)	10.0	35.0	85.0	45.0	20.0	10.0	35.0	5.0	0.0	0.0	30.0
研修会 (n=8)	12.5	75.0	87.5	62.5	12.5	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0

◆施設を選ぶ際の必要条件

「収容人数」、「駐車台数」、「立地」が3トップ。発表会や研修会は「立地」の割合が低い

割合 (%)	収容人数	駐車台数	市内全域からアクセスしやすい立地	安価であるが他と比べて利用料金が高いこと	本格的な機械設備	簡易な機械設備	予約が可能になる期間	公共交通によるアクセスが可能	物販が可能であること	が営利活動(物販除く)が可能であること	施設内のバリアフリー	飲食が可能であること	その他
ホール利用団体 (n=57)	93.0	82.5	57.9	42.1	40.4	33.3	33.3	19.3	17.5	10.5	8.8	5.3	8.8

【活動内容別】

コンサート (n=11)	100.0	63.6	81.8	54.5	72.7	0.0	36.4	36.4	54.5	27.3	18.2	9.1	9.1
発表会 (n=20)	95.0	95.0	50.0	30.0	55.0	30.0	50.0	15.0	5.0	10.0	10.0	0.0	10.0
研修会 (n=8)	87.5	75.0	62.5	25.0	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2). 施設管理者と興行主へのヒアリング

④施設管理者・興行主ヒアリング調査 (R5) より

※施設再編を実行していく上での現実の利用状況精査に向けた施設管理者等へのヒアリング
(同圏域内で新潟市が運営する、新潟テルサとりゅーとぴあについて実施)

◆施設管理者ヒアリング

老朽化が進んでいる・設備も古い。りゅーとぴあとは、音楽ジャンルが異なる

◆興行主ヒアリング

新潟テルサは予約開始時期が早いので優先採用

りゅーとぴあとは用途が異なる。新潟テルサがなくなった場合、イベント総量は減る

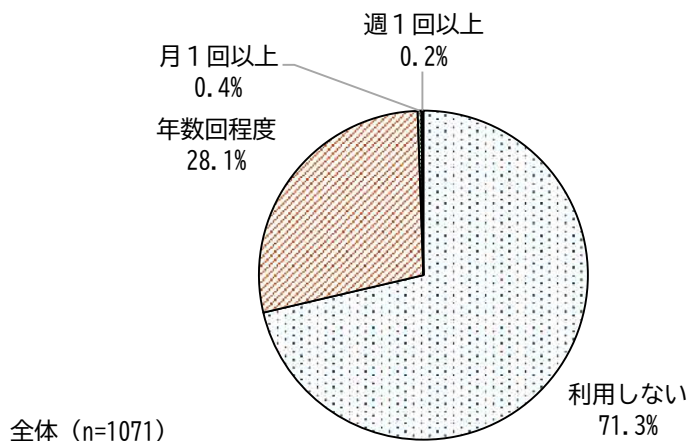
(3). 新潟市民の利用状況

■新潟テルサ市民アンケート調査 (R7) より

※15歳以上の市民4,000人を対象にアンケート(1,071人が回答)

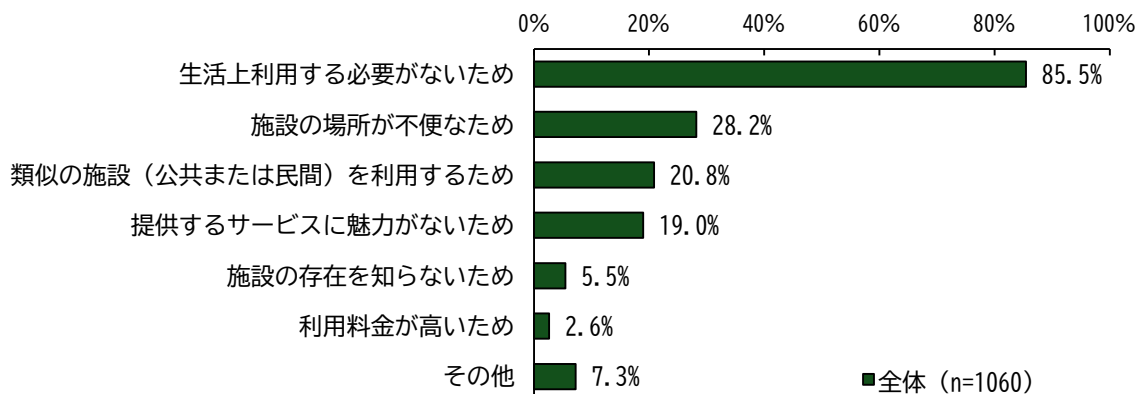
◆新潟テルサのホールの利用頻度

7割以上は「利用しない・使用しても年数回程度」



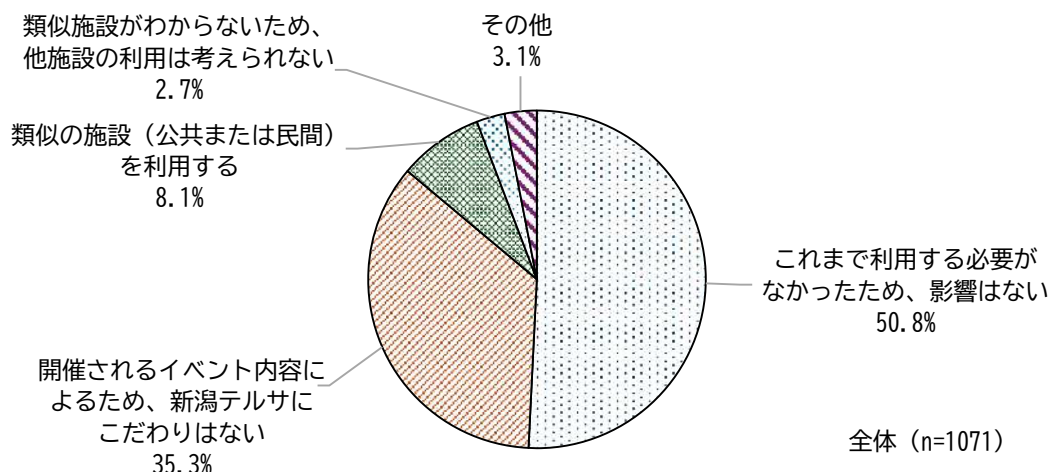
◆新潟テルサのホールを利用しない理由

「生活上利用する必要がないため」が8割半ば



◆新潟テルサのホールが廃止になった場合

「影響はない・こだわりはない」は、8割半ば

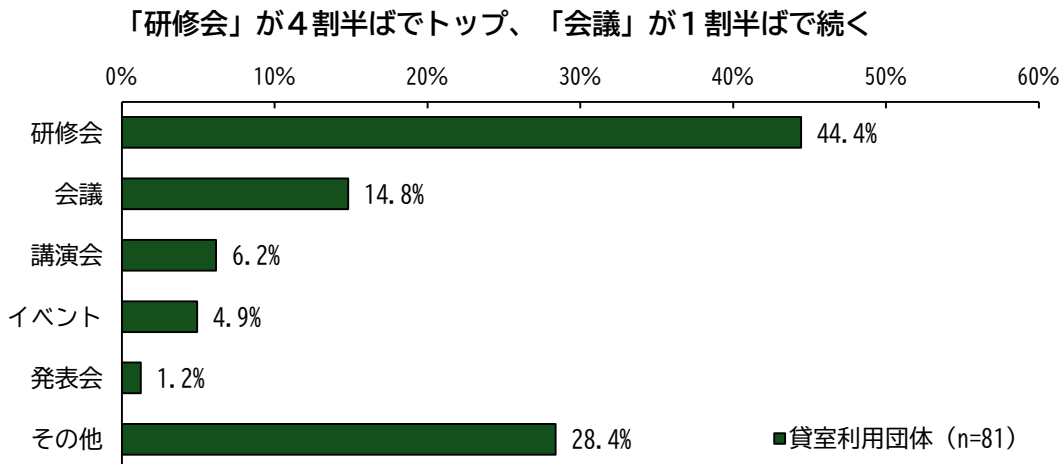


3. 新潟テルサ 「貸室（会議室等）」の利用状況 ●新潟テルサ利用状況アンケート調査（R7）より

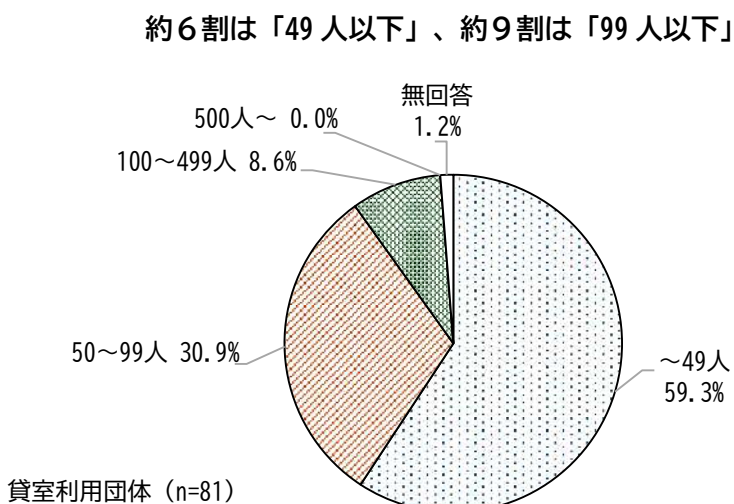
(1). 団体（興行主等）の利用状況

※直近5か年で新潟テルサの「貸室（会議室等）」を継続的に利用している利用者（団体）を対象にアンケート（81団体が回答）

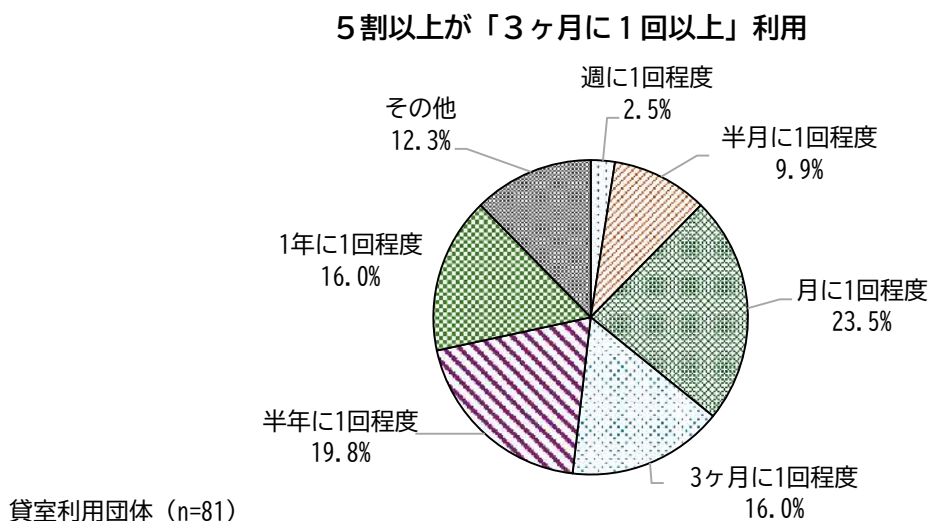
◆活動内容



◆活動規模

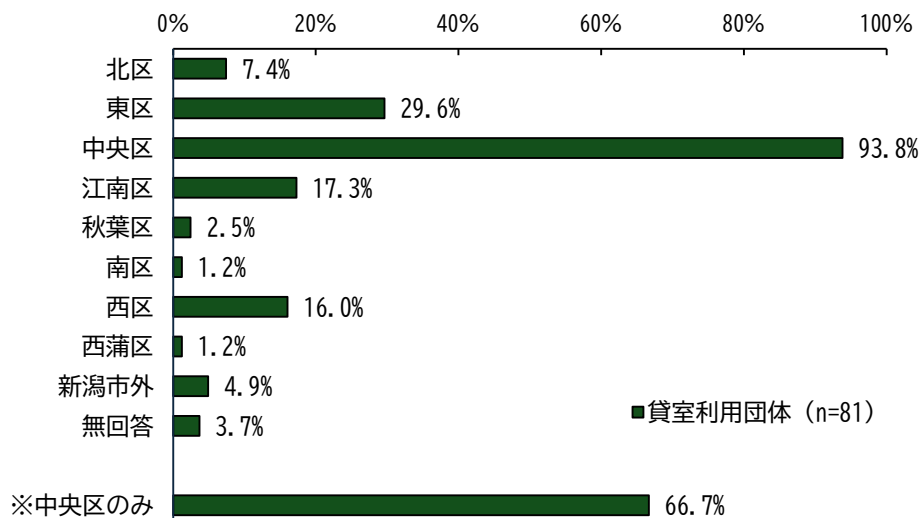


◆利用頻度



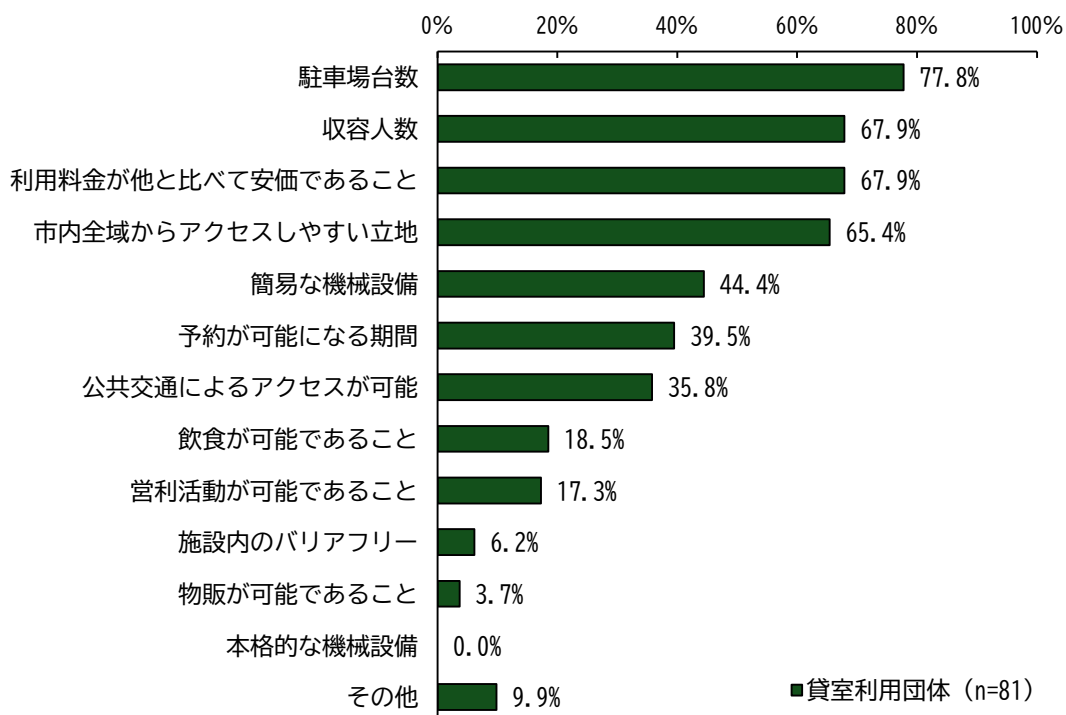
◆他の施設を利用する場合の利用可能エリア

9割以上が「中央区」を希望、一方で3分の1は「中央区以外」でも可能



◆施設を選ぶ際の必要条件

「駐車台数」がトップ。「収容人数」、「安価であること」、「アクセスしやすさ」が続く



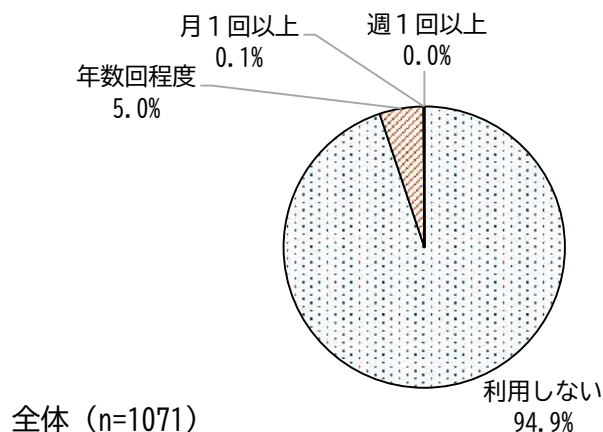
(2). 新潟市民の利用状況

■新潟テルサ市民アンケート調査 (R7) より

※15歳以上の市民4,000人を対象にアンケート(1,071人が回答)

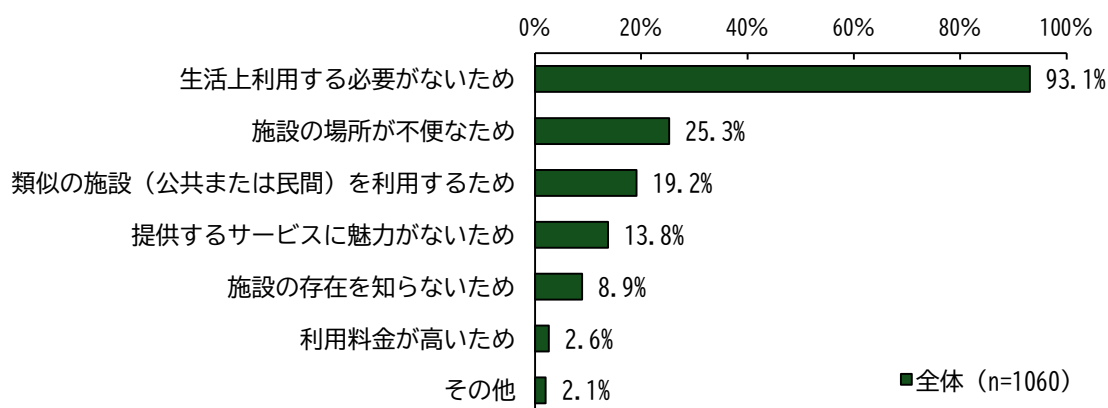
◆新潟テルサの貸室(会議室等)の利用頻度

9割半ばは「利用しない・使用しても年数回程度」



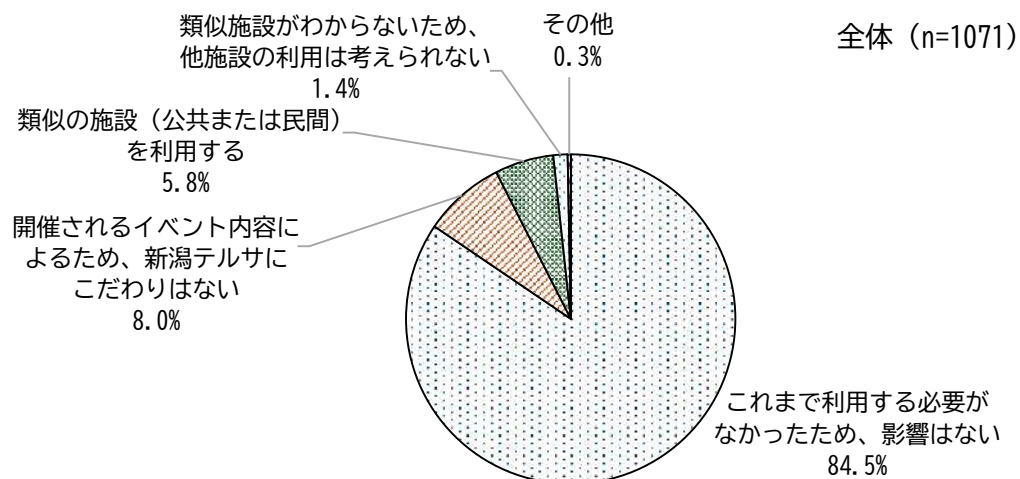
◆新潟テルサの貸室(会議室等)を利用しない理由

「生活上利用する必要があるため」が9割半ば



◆新潟テルサの貸室(会議室等)が廃止になった場合

「影響はない・こだわりはない」は、8割半ば



4. 新潟テルサ 「フィットネスセンター」の利用状況

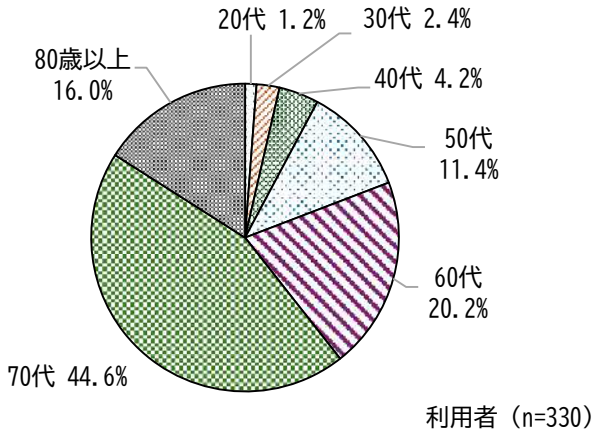
(1). フィットネスセンター利用者の利用状況

⑨新潟テルサフィットネスセンターお客様アンケート調査 (R6) より

※新潟テルサの「フィットネスセンター」利用者を対象にアンケート (343人が回答)

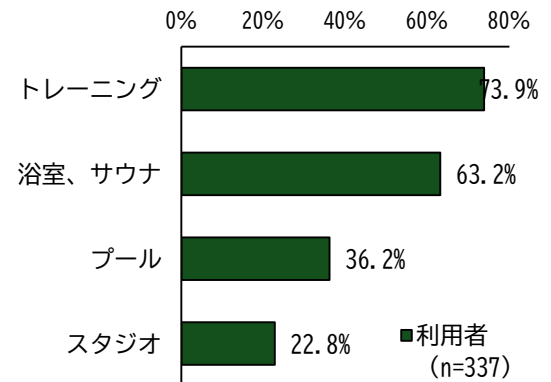
◆利用者の年齢

「60代以上」が8割以上



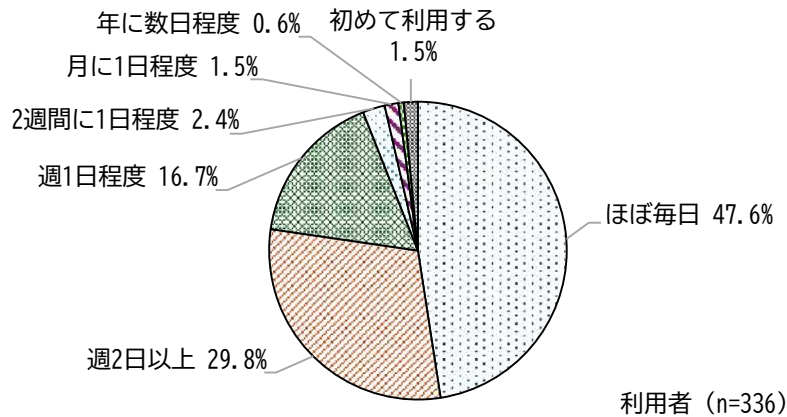
◆利用区分

「トレーニング」が7割半ば、
「浴室、サウナ」が6割半ばで2トップ



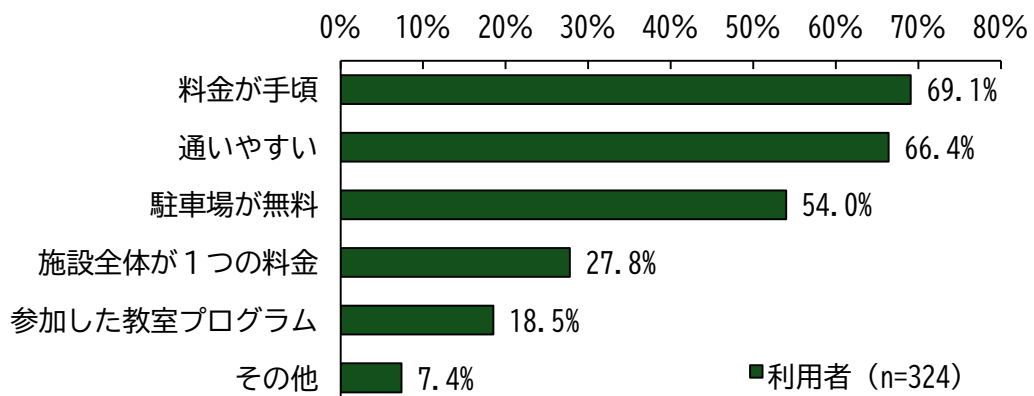
◆利用頻度

「ほぼ毎日」が約5割以上、「週1回程度以上」が9割半ば



◆フィットネスセンターを選んだ理由

「料金が手頃」と「通いやすい」が6割台後半、「駐車場が無料」が5割半ばで高い

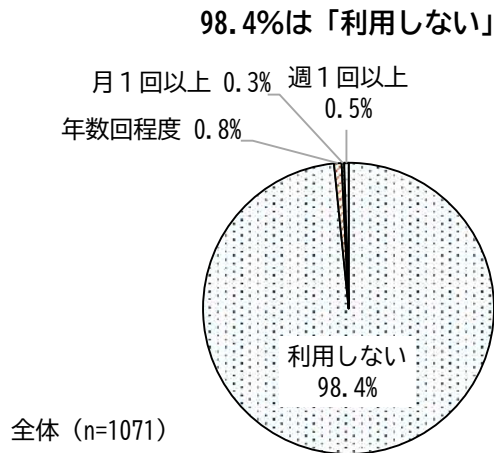


(2). 新潟市民の利用状況

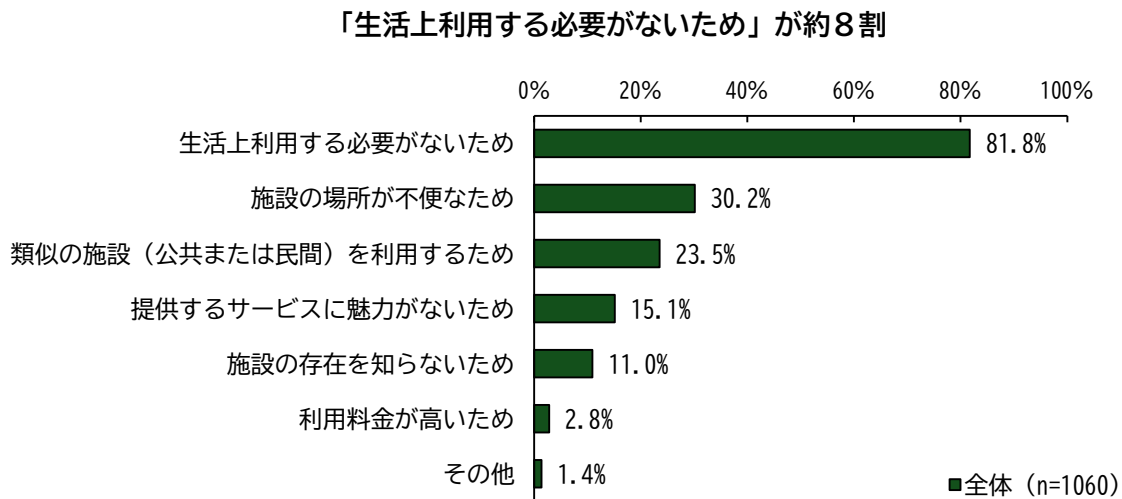
■新潟テルサ市民アンケート調査 (R7) より

※15歳以上の市民4,000人を対象にアンケート(1,071人が回答)

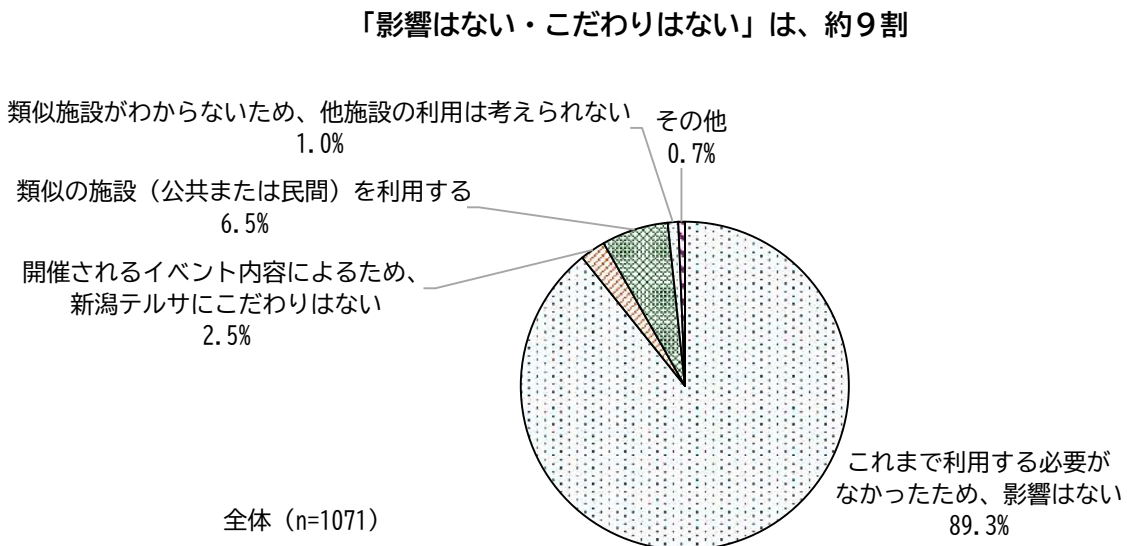
◆テルサのフィットネスセンターの利用頻度



◆テルサのフィットネスセンターを利用しない理由



◆テルサのフィットネスセンターが廃止になった場合



5. 新潟テルサの代替施設

代替可能調査 (R6) より

(1). ホールの代替施設

主な代替施設

施設名	所在地	収容人数	駐車可能台数
新潟テルサ	中央区	1,510	約 600 台 (臨時約 1,400 台)
北区文化会館	北区	549	300 台
音楽文化会館	中央区	530	駐車場なし 周辺に有料駐車場あり
りゅーとぴあ (劇場)		903	
りゅーとぴあ (ホール)		2,000	
新潟県民会館 (大ホール)		1,730	
江南区文化会館	江南区	399	153 台
秋葉区文化会館	秋葉区	496	233 台
巻文化会館	西蒲区	1,000	160 台

◆コンサート利用

新潟テルサで催されるコンサートは、1000 人以上がほとんどであり、規模的にはりゅーとぴあ (ホール) と新潟県民会館 (大ホール) が、代替施設に該当します。開催するジャンルによっては、りゅーとぴあは利用できないこともあり、その場合、代替施設は新潟県民会館のみとなります (コンサート規模 1000 人超の場合)。

いずれも周辺に有料駐車場があり、所在地は中央区の中心部で公共交通機関の便も良く、アクセスしやすくなっています。

新潟テルサと比較すると、りゅーとぴあ、県民会館は、主催団体 (興行主) としては、予約の開始時期が遅いことや自動車での利便性が劣る可能性があります。市民 (利用者) としては、駐車場が有料であること、居住地によっては、アクセスしにくい (遠い等) といった可能性があります。

◆発表会・研修会利用

新潟テルサでの発表会と研修会での利用は、100~999 人が多く、区の文化会館等、多くが代替施設に該当します。

駐車場は全施設ともにあり、音楽文化会館、りゅーとぴあ、県民会館以外は無料となっています。

主催団体は、中央区以外の立地でも可能という団体が多く、立地的には各区の文化会館は代替施設となり得ます。

規模が約 500 人以上となると、北区文化会館、音楽文化会館、巻文化会館、りゅーとぴあ (劇場・ホール)、新潟県民会館が該当します。

新潟テルサと比較すると、主催団体としては、駐車台数等、市内全域からのアクセスに劣る可能性があります。市民 (利用者) としては、居住地によっては、アクセスしにくい (遠い等) といった、可能性があります。

(2). 貸室（会議室等）の代替施設

主な代替施設

施設名	所在地	規模（収容人数）				駐車可能 台数
		大	中	小	和室	
新潟テルサ	中央区	150	62（2室） 54（2室）	20（2室）	8（3室）	約600台 （臨時約1,400台）
東区プラザ	東区	300	100 80 56（2室）	26～38 （4室）	30（2室）	300台
産業振興センター	中央区	150	60	30（4室）		333台
生涯学習センター		-	40～60 （6室）	20～30 （8室）	20（2室）	28台 （有料）
ユニゾンプラザ （県営）		132	88 80 60	20～40 （4室）	（20畳）	220台
横越地区勤労者 総合福祉センター	江南区	240	55	25	24	50台

近隣の産業振興センターをはじめ、新潟テルサと同規模の貸室（会議室・和室）のある施設は多数あります。駐車場は全施設ともあり、生涯学習センター以外は無料となっています。

主催団体は、中央区を希望する団体が多くなっていますが、中央区だけで3つの施設が代替施設に該当すると考えられます。

料金的にはユニゾンプラザ以外は、新潟テルサよりも安く設定されています。

また、貸室は民間でも多く提供されています。

新潟テルサと比較すると、主催団体としては、予約の開始時期が遅くなる可能性があります。市民（利用者）としては、居住地によっては、アクセスしにくい（遠い等）といった、可能性があります。

(3). フィットネスセンターの代替施設

主な代替施設

施設名	所在地	トレーニングルーム	ランニングコース	プール	浴室・サウナ	シャワー	各種プログラム	駐車場
新潟テルサ	中央区	○		○	○	○	○	無料
鳥屋野総合体育館	中央区	○	○	○		○	○	無料
新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター		○	○			○	○	無料
亀田総合体育館	江南区	○	○	○		○	○	無料
民間A	中央区	○		○	○	○	○	無料
民間B		○		○	○	○	○	無料

新潟テルサから車で 10 分前後圏内に、フィットネス関連施設は複数存在します。全施設ともに無料の駐車場があります。

現在の利用者は新潟テルサのフィットネスセンターを選んだ理由として、「料金の手頃さ」「通いやすさ」「駐車場が無料」がトップ3となっています。

料金は、利用するコースや時間等により料金が違うため一概に比較はできませんが、全設備利用の場合は新潟テルサが最も安くなります。しかし、市のスポーツ施設は定期券が共通であるため、利用施設の選択肢が広がっています。

新潟テルサと比較すると、市民（利用者）としては、居住地によっては、アクセスしにくい（遠い等）といった、可能性があります。

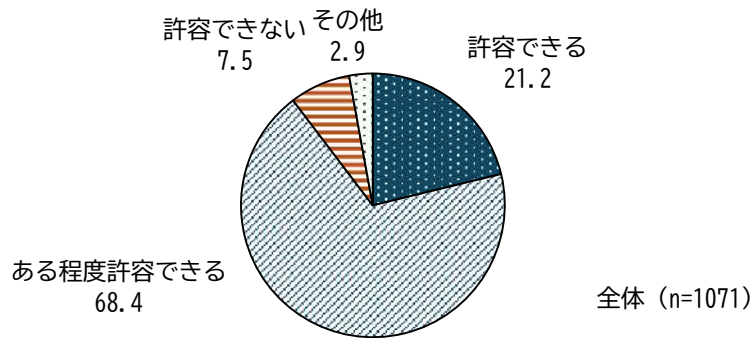
6. 公共施設の統合や廃止・新潟テルサの廃止について

■新潟テルサ市民アンケート調査（R7）より

※15歳以上の市民4,000人を対象にアンケート（1,071人が回答）

◆公共施設が統合や廃止による利用しづらさについて

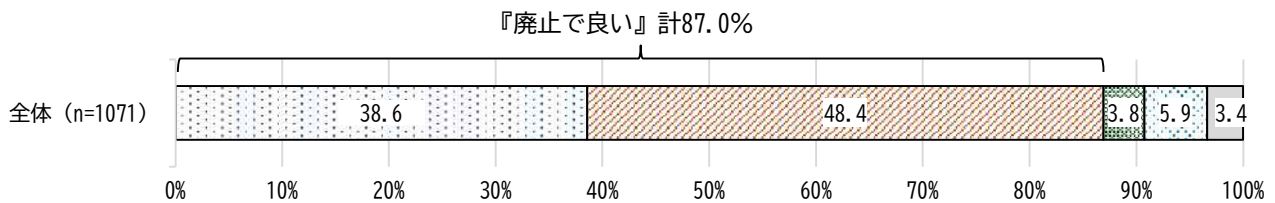
約9割は「許容できる」



◆新潟テルサに対する市の方針（令和3年度から10年以内に廃止※フィットネスセンターを除く）について

9割近くは「廃止で良い」

- 他施設（公共・民間）でも類似施設があり、代替可能であるため廃止で良い
- 維持していくには費用がかかるため、民間への売却を検討し、需要がなければ廃止で良い
- 多大な費用がかかるホールのみを廃止で良い（貸室は施設運営を維持）
- 多大な費用がかかるとしても改修して維持すべき
- その他



公共施設の統合や廃止に伴う利用が不便になることや、新潟テルサの廃止の方針については、多くの市民が理解をしていると考えられます。

新潟市民全体で、新潟テルサのホールを利用しない人の割合は約7割を占め、新潟テルサのホールが廃止になった場合、「類似施設がわからないため、他施設の利用は考えられない」と回答した人は2.7%でした。

一方で、ホールを利用する興行主からは、新潟テルサが廃止になった場合、イベントの開催数は減少するという意見もあります。りゅーとびあとは用途が異なるため、イベントの内容によっては開催数が減少する可能性はあり、市民にとっては、イベントに参加する機会が減少する可能性があります。

新潟市民全体で、新潟テルサの貸室（会議室等）を利用しない人の割合は94.9%を占め、新潟テルサの貸室（会議室等）が廃止になった場合、「類似施設がわからないため、他施設の利用は考えられない」と回答した人は1.4%でした。貸室を利用する団体の半数以上が3ヶ月に1回程度以上利用しており、定期的、継続的な利用の割合が高くなっています。代替施設は多数あると思われませんが、廃止する場合、財政的等の課題の説明や代替施設の案内等、丁寧な対応を早期に実施する必要があると思われま

す。同様に新潟テルサのフィットネスセンターを利用しない人の割合は98.4%を占め、新潟テルサのフィットネスセンターが廃止になった場合、「類似施設がわからないため、他施設の利用は考えられない」と回答した人は1.0%でした。フィットネスセンターを利用している人は、週1回以上利用している人がほとんどで、定期的、継続的な利用の割合が高くなっています。代替施設は多数あると思われま